

第58回 呉市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 市長発言

新型コロナウイルス感染症について、政府は新たに広島県を含む3道県を明日（16日）から5月31日まで緊急事態措置を実施すべき区域に追加することを決定しました。

また、広島県も本日（15日）対策本部員会議を開催し、感染拡大防止集中対策の一層の徹底を決定したところです。

こうした状況を受け、本日呉市において、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、大和ミュージアムの休館や、広島県の対処方針に従って文化・スポーツ施設などの開館時間の短縮を行うとともに、呉市主催のイベントについても内容によっては中止・延期を行うこととします。

市民の皆様におかれましても、県の対処方針に従って、営業時間の短縮や休業、イベントの中止や延期など感染対策の徹底を行ってください。

市民の皆様には、引き続き「三つの密」や「感染リスクが高まる5つの場面」の回避などの「新しい生活様式」に基づいた対応をお願いするとともに、日中も含めた不要不急の外出・移動については自粛し、外出時間も半分にしていただきますようお願いいたします。

呉市の感染状況の最近の特徴として、広島市など感染拡大地域との往来があった方をはじめ、連休中に帰省された方を介したとみられる感染も複数確認されています。

そのため、感染拡大地域との往来や、他の地域への感染拡大を防止する観点から、不要不急の都道府県間の移動については、極力控えてくださるようお願いいたします。

発熱などの症状が出てから医療機関への受診までの間隔が空いた場合に、家族の方への感染が確認された例も複数あります。頭や喉が痛いなど、違和感がある場合には、ためらわず医療機関を受診してください。

事業者の皆様も、引き続き、在宅勤務などにより、出勤者数の削減に努めてください。

最後になりますが、感染リスクは誰にでもあります。

感染者を特定するような行為や、誹謗中傷・差別的な行為は絶対に行わないでください。冷静な対応を心がけていただきますよう重ねてお願いいたします。

引き続き、市民の皆様の安全・安心のために、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、国や県とともに、全力で対応してまいります。

令和3年5月15日

呉市新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長 呉市長 新原 芳明